

第8回「風早秋祭りフォトコンテスト2021」作品募集要項

【開催趣旨】

松山市北部の風早地方（旧北条市）は、物部阿佐利（もののへの・あさり）公が風早国造（かざはやの・くにのみやつこ）として統治したと伝えられる古里で、伊予の中世を語る上でも欠くことのできない河野氏発祥の地でもあり、独自の歴史文化が培われたロマンあふれる地域です。

ここに、この地の祭りは西条市や新居浜市とともに有名で、神輿を石段から落として壊したかと思えば、川に投げ込んで禊（みそぎ）とするなど、全国的に類例を見ない特異な祭事の荒々しさから「日本三大荒神輿」として知られています。

また、素朴な造りの「風早祭屋台（ダンジリ）」は全国に点在する祭屋台や太鼓台の原形の姿を伝えるといわれ、赤い天幕に提灯の灯りが映える様や、鉦鼓（しょうこ）の音など、その練りや、勇壮さの中にも郷愁を帯びて、見る者の魂を揺さぶります。

これら独特の祭り文化が息づく、風早地域の活性化と観光振興を目指す風早活性化協議会（以下「本会」と称す）では、「歴史文化遺産を活かした地域活性化事業」及び「祭都風早！ブランド化推進事業」の一環として、秋祭りを主たるテーマに撮影した写真コンテストを開催し、魅力的なコンテンツをまとめて全国に情報発信することを目的に、その作品を募集します。

心揺さぶる祭りの熱い名シーンや、情緒あふれる風早の山河・建築物と祭り風景のコラボレーションなど、皆様の感性で撮影された「素敵な写真」のご応募を心からお待ちしております。

【題材】（未発表に限る）

◎風早地方祭（令和3年10月7日から10月10日）期間中に進行される神輿・屋台（ダンジリ）をはじめとする秋祭り全般（獅子舞や神楽など神事・民俗芸能を含む）

◎歴史の重みを感じさせる神社仏閣の建築美や心癒される木漏れ日の社叢風景、注連縄を張り祭りムードあふれる街並み、実りの秋を迎えた風早の山河とはため祭りのぼりやお祭りや緑日等八日の日の風景。

◎躍動歓喜するマツリビトとお祭り風景をテーマとした自由作品。

【応募期間】

令和3年10月7日（木）から10月29日（金）（当日消印有効）

【応募方法】

◎応募費用は無料ですが、撮影・応募に伴い、発生した一切の費用は応募者様の負担となります。

◎所定の応募票は案内チラシから切り取るか、本会ホームページからダウンロードして、作品一枚ごとに一枚を必ず貼付して下さい。

◎応募票はコピーしてもかまいません。

◎写真の天地が判るようには、マーカーのどちらかを○で囲み、応募票を作品の裏側にセロハンテープで四辺をしっかりと貼付して下さい。

◎糊付けは、プリントが波を打って曲がってしまう恐れがありますので、ご遠慮下さい。

◎応募後の辞退は出来ません。

◎郵送または下記応募先まで直接ご持参下さい。

●郵送の場合
〒790-8571 松山市二番町4丁目7番地2
まちづくり推進課 内
「風早秋祭りフォトコンテスト2021」係 宛
*送料は応募者様でご負担願います。

●持参の場合
①松山市役所本館 6階 松山市坂の上の雲まちづくり部まちづくり推進課
受付時間 8:30～17:15（平日のみ）
②北条地区まちづくり協議会事務局 ☎089-916-6773
（松山市北条辻6番地 北条コミセン隣 北条公民館）
受付時間 9:00～11:00（平日のみ）

*市役所各支所・公民館では受付出来ません。

★送付保護の為、厚紙等で補強し、ビニール袋等に入れ、折り曲げや破損にご注意ください。

★主催者は、作品の郵送中などでの不可抗力による事故に対する一切の責を負いません。

【個人情報の取り扱いについて】

◎応募に関する個人情報は、主催者が適切に管理し、第三者には提供しません。ただし、公募展を開催する場合には、ご提供いただいた個人情報を使用することがあります。その他入賞者につきましては、氏名・応募地域等を公開させていただく事があります。

【主催】 風早活性化協議会

【主管】 祭都風早ブランド化推進特別部会

【応募票・募集要項のダウンロード】

風早秋祭りフォトコンテスト2021 検索
*コピー使用可能



入賞作品の有償入手希望などについて
本会は一切の斡旋は、いたしません

＜注意＞ 応募票の項目に記入漏れのあるもの、上記の応募条件に違反のあるものは審査前失格となります。

*応募された作品は、この募集要項に記載された作品取り扱い等の条件に同意したものとみなします。

※「風早（かざはや）」とは旧北条市（風早郡）の古名です

第8回 風早秋祭りフォトコンテスト2021

応募の期間：令和3年10月7日（木）～10月29日（金）（当日消印有効）



【応募条件】

◎プロ、アマ、年齢は問いません。

◎応募枚数は、お一人につき5点までとし、1点につき応募票1枚を必ず貼付して下さい。

◎プリント写真形式で提出。（応募作品は返却いたしません）

◎写真の規格はA4に統一させて頂きます。万一規格外で応募された場合は、選外とします。

◎単写真プリントのみ。（組写真は不可）

◎コラージュや合成写真は不可。

◎他のコンテスト等に応募中や応募予定のある作品、または過去に入選した作品は応募できません。

【撮影時の注意】

◎他人の著作権や肖像権を侵害するような行為が行われた場合、それに関するトラブルの責任は一切負いかねます。またそのような作品の入賞が判明した場合は、入賞を取消させて頂く場合があります。

◎祭りの進行を妨げることがないように十分配慮し、関係者の指示に従う事。

◎祭典（神事）において、撮影時は特に撮影厳禁のため、殿中秩序を乱す行為をしない事。

◎風早地方祭は、「神輿破壊」に代表されるように、全国有数の大変荒っぽい祭礼です。万一事故、怪我等が発生しても主催者は責任を負いません。

◎新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底して下さい。

【危険行為撮影の禁止について】

◎危険な撮影行為による、警察への苦情や通報事案はもとより、神社等会場責任者や警備に当たる警察官・現場取り等から安全確保の為、立ち退きや、即刻撮影禁止を求められた場合は、ただちに指示に従って下さい。指示に従わない場合は選外失格とします。

【審査】

主催者及び主催者が委嘱した審査員

賞状は郵送し、表彰式は行いません。賞金は口座振込み、商品券等は郵送します。推奨以上は一人一賞とします。

【受賞】

◎受賞者には主催者から連絡しますので、写真データをCDやUSBメモリーに画像を記してお送り下さい。（お送り頂いたCD等は返却いたしません）写真データをお送りいただけない場合は、受賞を取り消します。

◎受賞作品の使用権は主催者に帰属するものとし、本会は受賞作品を無償で使用する権利を有します。（応募作品の著作権は撮影者に帰属します。）

◎応募作品は主に以下の目的で使用します。

①本会による広報宣伝物への掲載（新聞・雑誌掲載・ポスター等の印刷物、またホームページ・ブログ等のWEBコンテンツとしての2次利用など）

②その他公益性の高い広報媒体への掲載・出版物への使用。

③イベント等での使用。

【発表】

令和4年1月末までに、入賞者に直接郵送にてお知らせします。

令和4年2月までに、本会ホームページに受賞作品を掲載します。

【応募等に関するお問い合わせ】

☎089-948-6942 風早活性化協議会 事務局

（松山市坂の上の雲まちづくり部まちづくり推進課内）

*審査・審査結果に関するお問い合わせには、お答えいたしかねます。
時間：8:30～17:15（平日のみ）

【賞】

- ◎特選（1点）・・・賞金3万円
- ◎準特選（1点）・・・賞金2万円
- ◎推奨（1点）・・・賞金1万円
- ◎入選（4点）・・・商品券（2千円）
- ◎佳作（6点）・・・クオカード（千円）



【主催】 風早活性化協議会 【主管】 祭都風早ブランド化推進特別部会 ☎089-948-6942

「共に目指そう 祭都風早！」—令和3年度 祭都風早ブランド化推進事業—「坂の上の雲」のまち 松山 ▲
旧北条市内で校区を挙げて秋季大祭に屋台（ダンジリ）統一練りが行われる「お祭りマップ一覧表」

(注) 旧市内には約100社の神社が鎮座し、各町会区ごとに秋祭りが行われますが、ここでは校区単位の祭りイベントが行われる校区のみ掲載しています。掲載時間はあくまで目安です。祭事日程等は天候や新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。(ここに掲載する祭事日程等は、令和3年8月1日現在でまとめたものです。)

粟井校区エリア



粟井校区エリアの見どころ①②

粟井校区では、粟井地区屋台実行委員会が中心となり、屋台の運行を行っている。
 安岡遊藝地では統一練りが行われ、提灯の燈った横一線の屋台は幻想的。宇佐八幡神社では、庚申の宮出し迎えるため馬場で行われる。その後、三好整形外科前で、獅子舞と屋台の練りが行われる。
 J日栗井駅前では、当年最後の練りが行われ、観音手を伸ばすと屋台に触れるほど接近し、担ぎ手との一体感が生まれる。
 最終日、各神社では神輿の宮出し(子祭)が行われ、各区を渡御し夕刻の宮入りで秋祭りが終わる。



期日	時刻	祭事等の内容	場所	地図
8日(日)	17:00	龍虎寺区奉納提灯行列	高嶺神社	③
	19:00	河野屋台総練	パルティフィジ夏目	④
9日(月)	7:00	神迎え河野屋台総練	高嶺神社参道馬場	④
	7:00	宮出し	高嶺神社	④
	7:00	河野屋台総練	河野保育園前	④
	16:30	神送り河野屋台総練	高嶺神社参道馬場	④
	18:00	宮入り祭典	高嶺神社	④
	19:00	河野屋台総練	河野保育園前	④
10日(火)	終日	各地区小祭り	各地区	-

旧北条市全図(小学校区別)



北条校区エリア

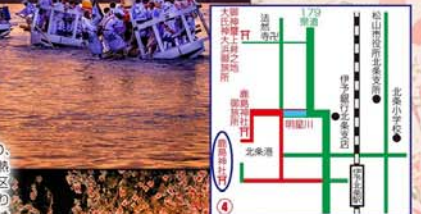
196 祭道



北条校区エリアの見どころ④

北条校区は、総勢20体の屋台があり、その台数もさることながら、練中の熱気は一際目立つものがある。北条校区の鹿島神社の宮出しは、早朝5時より順に渡御され、一日渡御した御神輿は「清めの意味」を込めて、また鹿島神社の主祭神(武甕槌神)が武神であり、荒々しさを望むため、川に何度も何度も放り込む。これを「濁き神輿」と呼び、氏子・観客共にその姿に魅了されるこの行事の始まりを楽しみに、そして終わりを名残惜しんでいる。渡ぎを終えた御神輿は北条川に浮かぶ鹿島に宮入りするが、御神輿を乗せた御舟を守り、先導するのが河野水軍由来の権禰りである。戦勝祈願や祈りのために奉納される勇壮な舞は、愛媛県無形民俗文化財に指定されている。

期日	時刻	祭事等の内容	場所	地図
7日(土)	18:00	青宮町会屋台総練	各地区	④
8日(日)	19:00	鹿島氏子屋台総練	北条港周辺	④
9日(月)	10:00	鹿島神社御祭	鹿島神社御祭所	④
	19:00	鹿島氏子屋台総練	北条港周辺	④
10日(火)	3:00	神迎え鹿島氏子屋台総練	北条港周辺	④
	5:00	鹿島神社宮出し	鹿島神社	④
	16:00	神輿みそぎ	明屋川	④
	16:40	権禰り・宮入り	北条港	④
	19:00	鹿島氏子屋台総練	北条港周辺	④



正岡校区エリア



期日	時刻	祭事等の内容	場所	地図
7日(土)	19:00	青宮正岡子屋台総練	参道馬場	⑤
8日(日)	9:00	龍津社例大祭	龍津社	⑤
	10:00	龍津社例大祭	龍津社	⑤
	19:00	正岡屋台総練	馬場	⑤
	19:00	龍津社御祭	龍津社	⑤
	20:00	龍津社御祭	龍津社	⑤
	20:00	特殊祈願「宵の明星」 (女神お忍びの渡御)	馬場	⑤
9日(月)	3:00	神迎え3校区屋台総練	屋台総練	⑤
	4:00	正岡・難波・北条	正岡小学校	⑤
	6:00	宮出し(4体:正岡・難波・北条校区渡御)	御町社	⑤
	6:30	八反地区お供獅子奉納	境内	⑤
	8:15	神輿海中お引き上げ	宋町大浜	④
	8:50	大氏神大浜御祭所祭典	大氏神大浜	④
	13:00	難波神送り屋台総練	馬場・境内	⑤
	15:00	正岡神送り屋台総練	境内	⑤
	16:30	宮入り神輿(神輿落とし) (60~90分奉納祭事)	境内石段	⑤



【危険行為撮影の禁止について】

◎危険な撮影行為による、警察への苦情や通報事案はもとより、神社等会場責任者や警備に当たる警察官、現場頭取等から安全確保のため、立ち退きや、即刻撮影禁止を求められた場合は、ただちに指示に従って下さい。指示に従わない場合は選外失格とします。

浅海校区エリア

浅海校区エリアの見どころ⑦



期日	時刻	祭事等の内容	場所	地図
8日(日)	19:00	青宮浅海屋台総練	浅海公民館	⑦
9日(月)	18:00	各地区へ渡行	各地区	-
10日(火)	5:00	神迎え浅海屋台総練	葛城神社	⑦
	6:30	宮出し	葛城神社	⑦
	15:00	神送り浅海屋台総練	葛城神社	⑦
	16:30	宮入り	葛城神社	⑦

難波校区エリア

難波校区エリアの見どころ⑥

難波校区には、上・難波・中通、下・難波、大浦の5区毎に子屋台(大屋台)を保持し、難波小学校のきさびでは総勢10台がそろい賑みとなる。翌日から始まる本祭の宵祭として、難波のかき夫が集まり祭を盛り上げる。



期日	時刻	祭事等の内容	場所	地図
8日(日)	18:30	小学校かき比べ	難波小学校	⑥
9日(月)	終日	難波だんじり祭り	難波小学校	⑥
9日(月)	終日	正岡校区に準ずる	正岡小学校	⑤



正岡校区エリアの見どころ⑤

風早郡総鎮守(大氏神)である龍津比古命神社・龍津比賣命神社の祭礼は、その奇抜・多彩性から「奇祭!風早(かざはや)の火事祭(ひのことまつり)」として全国的に有名である。「火事(ひのこと)」とは主祭神名に由来するとも熱した稲穂を形容するともいわれている。当地方の祭屋台の特徴として、最上部に日の丸の世花を飾るのも、たわなに突った五穀豊穡への感謝の念を太陽神に掛ける依り代としたものだ。このように当地方の祭屋台は素朴ながらもそれだけに山車の古風を随所によく残しており、神輿の宮出し・宮入りの際には馬場で奉納される氏子地域屋台の総練りは、軽快な鉦鼓(しょうこ)の音と共に幽玄華麗で見事なものである。
 一方、当社の神輿は4体とも毎年宮入りの際に39段の石段から何度となく放り投げられ、御神体が頭になるまで破壊される。これは「暴れ神輿の神事」がもとであり、こうした奇習は全国的に例がない。これは「神輿破壊」が目的ではなく毎年「新調した神輿に神を運(うつ)し神威の更新を図る」ことが目的であり、嵐風(はんぷう)に不敵に当たるころから、この理念は伊勢神宮の式年遷宮と同様の考え方である。すなわち神輿は20年に一度、御正殿等を造替するが、当社は毎年社殿や祭具等を代表して神輿を新調するのである。なお、神輿渡御の先払い役が「猪木大魔(いのきだいば)」であり、往古台所で神輿が流され、崇司・大浜海中に沈んでいるのを、警告を得て無事に引き上げた功績により、現在に至るまで立岩校区・猪木区の氏子が毎年奉仕するしきたりとなっている。

【主催】 風早活性化協議会 / ☎ 089-948-6942
【主管】 祭都風早ブランド化推進特別部会
【企画・編集】 祭都風早祭人連合会

風早秋祭り フォトコンテスト2021 応募票

氏名	住所	TEL	撮影日	撮影時間	撮影場所	撮影機材	撮影日時	撮影時間	撮影場所	撮影機材
			7日・8日・9日・10日							

プリントサイズはA4縦横 ※受付Noは、記入しないで下さい。

風早秋祭り フォトコンテスト2021 応募票

氏名	住所	TEL	撮影日	撮影時間	撮影場所	撮影機材	撮影日時	撮影時間	撮影場所	撮影機材
			7日・8日・9日・10日							

プリントサイズはA4縦横 ※受付Noは、記入しないで下さい。